

情報デザインの可能性で、 愛知のものづくり企業を もっと魅力的に！

代表者
情報デザイン学科 教授 上岡 和弘

■ 概要・設置目的

〈AQPR Lab.概要〉

2013年より上岡研究室が行ってきたAQPR*を、3研究室横断型の研究制作プロジェクトに拡大する事で、デザイン表現の幅を拡大。

*愛知ブランド認定企業を題材とした、広告・広報課題研究及び制作PJ。

〈AQPR Lab.の活動意義〉

参加学生に対して、デザイン制作物の実装による社会経験の機会創出と、愛知ブランド企業への更なるPR意識の醸成や自社PR素材の提供による事業活動支援や人材確保の支援。さらには、学生や企業と関連産業(広告デザイン会社や媒体社)とのリクルートや新規ビジネスなどの関係作りを目指す。

*作品は、参加企業の自社広告・広報活動に活用

〈過去の実績:上岡研究室HP〉

- ・取材企業数:71社
- ・制作点数:107点(2024年度現在)
- ・2027年春から改訂公開予定



■ 課題・目標

初の3研究室合同での取り組み

指導内容の連携や、作品品質の管理について十分に留意しながら取り組む事で、2013年度から続くAQPR活動の価値保持に努める。

参加学生の卒業後の作品管理

提供後、企業側で改訂の必要が出るケースが想定されるが、制作データの提供による自社内での改訂作業を行なってもらうよう参加企業に事前説明を行い、使用機会の低減防止を図る。

■ 活動風景



参加学生による企業への
プレゼンテーション



企業 PR 動画撮影の1シーン



本学X棟スタジオでの
企業 PR 作品撮影の様子



学外展示「X4 デザイン専攻リレー展示」
(愛知県や企業の担当者との記念撮影)

AQPR Lab.
Aichi Quality PR Project

Since2013
Daido Univ. Info-Design Dept.
K.Ueoka+T.Yuda+M.Harada



デザインの学びを実社会で経験+学生と一緒に創る新たな企業価値



上岡 和弘(教授)
AQPR Lab.代表



湯田 高志(教授)
AQPR Lab.副代表



原田 昌明(准教授)

〈研究テーマ〉

~地域の社会的課題に、クリエイティブで向き合う~
・AQPR:県内モノづくり企業の広告広報課題研究と解決策制作
(連携:愛知県)
・高齢者支援を支援するコミュニケーションデザイン
(連携:南区いきいき支援センター)

〈研究テーマ〉

・VR・ARの表現や手法、感覚提示技術などへのデザイン応用
・ゲームを通して見たUI・UXのデザイン応用
・ゲーム・映像の構成から学ぶトータルデザインの手法

〈研究テーマ〉

・CGによる、モーショングラフィックスの制作と活用
・CGによる、VR/ARコンテンツの制作と活用
・CGによる、ゲームコンテンツの制作と活用